

人間社会学部の皆さんへ
2024年度研究演習Ⅱ募集一覧

ゼミ教員名	募集学部	演習名	教員所属学科
イガ ナオタケ	人間社会学部	宿泊施設の付加価値創造	観光
伊賀 尚武			
<p>宿泊施設は観光資源ではありませんが観光業にとっては不可欠な存在です。本ゼミナールでは、本来的に求められる宿泊施設としての魅力にとどまらず、地域資源と関わりながら新たな付値を創造することにより、旅行者が何度も訪れたいくなるような施設のあり方について研究を進めます。また、その施設をブランドとして磨き上げ顧客創造（ファン作り）に結びつけるための仕組みについても探求していきたいと思ひます。</p>			
ウチダ リョウスケ	人間社会学部	スポーツ心理学	人間健康
内田 遼介			
<p>近年、トップアスリートも積極的に導入しているスポーツメンタルトレーニングについて理解を深めます。</p>			
ドウベタ ユウコ	人間社会学部	個人差の心理学	心理社会
銅直 優子			
<p>同じ出来事に遭遇しても、考え方や行動は個々人で違ってきます。ポジティブ思考の人、ネガティブ思考の人、この違いは何でしょうか？対人関係においても、個人の違いはいろいろな場面で見えてきます。このゼミでは、個人の違いを心理学的観点から学んでいきます。</p>			
フクダ テツヤ	人間社会学部	感情心理学・社会心理学・パーソナリティ心理学	心理社会
福田 哲也			
<p>人の感情やパーソナリティ、またはその人が置かれた状況を切り口とし、日常生活で生じる現象や出来事、人の行動について心理学の観点から理解・説明することを目指します。ゼミでは、既存の知識の習得だけでなく、研究を通じた論理的思考力の習得、そして「知識の発見」を目標としてほしいと思ひています。</p>			
ミスノ エリ	人間社会学部	ジェンダーの社会学	心理社会
水野 英莉			
<p>私たちの身の回りの出来事や問題などを、社会学やジェンダーの視点で読み解き、どうすれば公平で幸せな暮らしが実現するのか考えるゼミです。プレゼンテーションやディスカッションを通して、思考力、表現力、コミュニケーション力を磨いていきましょう。</p>			
ヤマモト カツミ	人間社会学部	観光英語の科学	観光
山本 勝巳			
<p>観光英語の分野で使われている英語を題材にいろいろな切り口でデータ分析を行い、特有の表現などに習熟することを目標とします。そのための準備として日本の歴史・風土などに関する文書や観光に関する論文などに触れ、知識を増やすことも必要であるが、毎回の資料は特に英語には限定していません。毎年10月頃に予定されている観光英語検定受検が具体的な目標となる。</p>			

人間社会学部の皆さんへ
2024年度研究演習Ⅱ募集一覧

ゼミ教員名	募集学部	演習名	教員所属学科
クリタ マキ 栗田 真樹	人間社会学科・観光学科	マーケティングの社会学	心理社会
社会学、社会心理学を学びながら、マーケティング、サービス産業や消費、文化、意識など現代のさまざまな社会現象について研究します。またフィールドワークや質問紙調査などの実証的な方法の修得を目指します。			
コウタキ マサオ 上瀧 真生	経済学部・人間社会学部	社会保障論	経済
大学卒業後、社会に出て仕事を始め、新しい家族をつくっていく。その過程で、今どんな問題が生じているのか？ 社会はどんな援助をすべきか？ 新聞記事を読んだり、インタビューをしたりしながら考えていく。			
アカガワ モトアキ 赤川 元昭	全学（3学部）	経営情報論	経営
情報と経営に関する問題を幅広く取り扱います。このほか、資格取得（ITパスポート）のための対策講座や論理的思考のトレーニングなども実施。情報化社会と呼ばれる現代を生きていくための能力と知恵を育みます。			
アマダ ヒデヒコ 天田 英彦	全学（3学部）	スポーツ文化	経営
スポーツを歴史的・人類学的・経営学的という3領域に分類し研究を進めていきます。また、「当たり前前」のことが「当たり前」に出来る力の育成にも注力しています。			
オガサワラ ヒロシ 小笠原 宏	全学（3学部）	経営財務戦略論	経営
事業継続、新規事業の立上などアイデアをお金儲け具体化する思考力と行動力の養成が目標。ファイトの専門の話は、3年生から。教養素養のさらなる充実を目指す。Iだけの履修及び3年次からの転ゼミ大歓迎。「教わり」たい人でなく、「学び」たい人徹底指導。			
クルス マサトシ 来栖 正利	全学（3学部）	財務会計	経営
ゼミ報告を毎回学生全員に行ってもらい、その指導を行います。主たる指導項目を二つに絞っています。①基礎能力の改善：充実した一度限りの人生をおくるために必要な基本的な能力の底上げを行います。②公認会計士短答式試験および二次試験（財務諸表論および簿記論）の合格、税理士試験（財務諸表論と簿記論）の合格、そして会計専門職大学院への進学を目指す学生をサポートします。			

ゼミ教員名	募集学部	演習名	教員所属学科
ツジモト ノリコ 辻本 乃理子	全学（3学部）	地域居住学	心理社会
人が快適に生活することができる環境について、住宅内だけでなく都市や地域の環境についても分析・考察します。また、社会共創活動に積極的に参加し、地域が抱える問題や課題解決のための提案とともに現地でのフィールドワークも行います。			
ドウマエ ミサオ 道前 美佐緒	全学（3学部）	祝祭のフォークロア	観光
人の一生には、誕生日・成人式・結婚式、一年の暦には、正月、節句、収穫祭など様々な祝祭があります。そうした祝祭は、日常を生きる人々エネルギーとなっています。そのような「祝祭」を通して、町を活性化することも可能です。研究演習Ⅰでは、本学と協定を結んでいる小野市に対し、ウェディングを通して活性化する企画「おの恋ウェディング」を提案しました。研究演習Ⅱでは、その企画を実際に運営していきます。小野市に新しい「祝祭」を想像していきます。			
パン シジン 潘 志仁	全学（3学部）	国際経営・国際マーケティング	マーケティング
企業がグローバル市場で競争を勝ち抜くにはどのような戦略を取るべきか、どのような経営を行うべきを勉強します。やや広いテーマを扱う予定なので、マーケティングと経営学を学びたい学生にははずれがないと思います。国際経営・国際マーケティングや卒業後の大学院進学に関心のある学生に絞り込んでいます。 『大学院進路』 神戸大学大学院経営学研究科2名、北海道大学経済学研究科1名、兵庫県立大学大学院商学研究科1名、流通科学大学大学院流通科学研究科6名			
モリワキ タケコ 森脇 丈子	全学（3学部）	消費経済論・生活経済論	心理社会
消費社会の経済事象を素材にして、企業の戦略や消費者の意識・購買行動がどのように作り出されるか、さらには、よりましな生活のあり方と働き方との関係について、経済的・社会的条件を分析しながら学んでいきます。			
ヤギ マサシ 八木 雅史	全学（3学部）	民法	経済
日常生活やビジネス上生じる様々な個人間のトラブルを適切に解決するための準則である民法の内容を学びます。単なる知識としてではなく、生活やビジネスに役立つ知恵として活かすための学びです。 ※注意：4年生時での「卒業研究」は非開講の予定となっています。			
ヤマカワ タクヤ 山川 拓也	全学（3学部）	観光商品マーケティング	観光
本演習の課題テーマは、【「別視点」によるツアー商品企画】です。世界基準の観光マーケティング動向を学びながら、多面的で多角的な構造認識力と分析力、創造性を基にした構想力と構成力ならびに提案力等、商品開発の上で必要な各種能力を鍛えます。3年次では、2年次に取り組んだ課題の高度化に加え、本学の国際交流バスツアーの企画・運営や観光関係の企業コラボ等、実践的なプロジェクト学修に取り組みます。			